

道内初 札幌市西区発寒の当社分譲地でハイエンド層向けの住宅を提案 『ザ・デザイナーズハイム』モデルハウスが誕生

- ①ハイムデザインオフィスが3つの異なるコンセプトで実現する“都市近郊の上質な暮らし”
- ②セキスイデザインワークスが監修する、思わず素敵と感じる“うち・そとデザイン”
- ③「Conde House Sapporo」×「SEKISUI HEIM」のコラボ。「置き家具」を楽しむ暮らしを提案
- ④「あったかしっかり断熱」で、大空間・大開口を活かしたデザインと快適性を両立
- ⑤スマート&レジリエンス仕様により、災害に強く家計と環境にやさしい暮らしを実現

2025年3月11日

北海道セキスイハイム株式会社

北海道セキスイハイム株式会社（本社：札幌市、代表取締役社長：高井猛）は、当社分譲地「スマートハイムシティ発寒8条14丁目」に『ザ・デザイナーズハイム』のモデルハウス3棟（札幌市西区発寒8条14丁目516-575他）を3月15日（土）にオープンします。

セキスイハイムグループでは、環境問題をはじめとした社会課題解決への貢献拡大と、特に都市近郊において高度化している設計デザインに対する要望に応えるため、「デザイン×高断熱×スマート」をパッケージ化した高性能デザイン住宅『ザ・デザイナーズハイム』を展開しています。当社においても、昨年10月より道内のハイエンド層向けに戸建注文住宅として販売しています。

今回、西区発寒の当社分譲地にて3棟の『ザ・デザイナーズハイム』をモデルハウスとして公開をいたします。道内で唯一、実際の『ザ・デザイナーズハイム』と街並みを一挙に体感できるモデルハウスです^{*1}。総合住宅展示場では体験できない実邸規模のデザイン&プランニングや、エクステリアの演出で美しく引き立てられる街の景観をリアルに体感いただける場を提供いたします。



『ザ・デザイナーズハイム』モデルハウスの特長

1. ハイムデザインオフィスが3つの異なるコンセプトで実現する“都市近郊の上質な暮らし”

新たに誕生する全3棟のモデルハウスを手掛けたのは、当社の精鋭デザイナーが所属する「ハイムデザインオフィス」です。手稲連山を望む豊かな自然環境があり、札幌中心部にもアクセスしやすい立地環境で“都市近郊での上質な暮らし”をテーマに、当社分譲地でも一般的な敷地面積の152.45～155.51㎡（約46～47坪）の区画に対して、それぞれ異なるコンセプトで立ち上げたモデルハウスとなります。

【ハイムデザインオフィスについて】

当社の商品と性能を熟知し、“ハイムデザインの達人”ともいべき選り抜かれたデザイナーが所属する「ハイムデザインオフィス」。セキスイハイムの際立つ性能であるスマート&レジリエンスを満たした住まいを、ライフデザインの視点で住まう人の未来まで考えプランニング&デザイン。ワンランク上の住まいを希望される購買層へ新しいアプローチを図っています。



モデルハウス1-1号棟



concept

星空を望む家

家族が集う憩いの場に隣接したオープン階段と吹き抜け。昼は、自然光がたっぷり差し込みます。夜半、パーソナルチェアに座れば、昼とは違う景色が楽しむことができ、深い寛ぎを得られる空間です。



ヌック

家族の気配を感じながら一人の時間を大切する場

キッチン

グレイッシュリッチな2列対面型のキッチン

主寝室

窓やノイズを抑え、快眠できる寝室を提案



モデルハウス1-2号棟

ビルトインガレージの家

concept

ゆとりある車庫面積を確保したビルトインガレージの住まい。風雪から車を守り、日当たりのよい2階リビングで家族の時間を豊かに。



モデルハウス1-3号棟

置き家具を楽しむ家

concept

カンディハウス札幌とのコラボレーション。道産材に触れる、置き家具を楽しむ暮らしをご提案。



2. セキスイデザインワークスが監修する、思わず素敵と感じる“うち・そとデザイン”

複数の異なるコンセプトを持つモデルハウスを統一感のある街並みデザインに仕上げ、上質で洗練された住空間を実現するため、セキスイハイムグループの「セキスイデザインワークス」がエクステリア&インテリアの監修を担当しています。

【セキスイデザインワークスについて】

「うち・そと・人」を一緒に考え、豊かな暮らしを叶えるエクステリア&インテリアデザインを提案。うち（室内）とそと（屋外）をトータルでコーディネートすることで、数値化できない「美しさ」「心地よさ」を住宅にもたらしめます。

SEKISUI DESIGN WORKS
INTERIOR × EXTERIOR

監修のポイントは、家の「うち」からも「そと」からも、緑の豊かさを感じられ、街の風格をつくること。各棟の外観には、フォーカルウィンドウや重厚感のあるダークカラーを採用し、ファサードのアクセントにゲートを設けています。加えて、季節ごとの風景を考慮した植栽を計画的に配置し、駐車スペースやアプローチに自然素材の路盤材を使用することで、道内で採用ケースが多いアスファルト舗装の外構とは一線を画す自然な印象に仕上げています。

季節感のある植栽は、室内から見える位置にも配することがポイント。家族が集う溜まり場からも緑を感じられるよう配慮しています。インテリアにはグレイッシュリッチの内装を採用し、都市型の住まいを演出。そこにやさしく暖かい印象をもたらす木目素材をアクセントに加えることで、うちとそとが緑豊かな印象でつながるようなやすらぎ感を与えます。また、LDKに隣接する中間領域に設けた「プライベートテラス」では、周囲を気にせず自然を感じながら寛ぐことができます。

■“うち・そとデザイン”によるまちづくりへの効果

街並みの美しさは統一感から生まれます。今回「うち・そとデザイン」として、磁器タイル外壁、ブラウンサッシ、カースペースゲートなどの外装材を統一し、プライバシーに配慮した植栽やテラスの配置、エクステリア照明を計画することで、美しく暮らしやすい街並みを形成しています。暗くなりがちな夜の景観を幻想的に彩りながら、防犯性を高め、明るい印象をまち全体で演出することを目指しています。



3. 「Conde House Sapporo」&「SEKISUI HEM」のコラボ。「置き家具」を楽しむ暮らしを提案

自分好みの家具を選び、その個性やデザインと調和する空間づくりの難しさに悩まれる方も少なくありません。モデルハウス1・3号棟では、“置き家具を楽しむ”をコンセプトに、旭川を代表する家具ブランド Conde House のショッップ、Conde House Sapporo とコラボレーションしています※2。道産材を生かし、長く愛着を持って使える木製家具を中心とした「置き家具」提案です。タモ材の特色である美しい木目やナチュラルテイストと調和するインテリアコーディネートを行い、ひと味違う「こだわりの置き家具」を楽しむ家づくりをご覧ください。

CondeHouseSapporo



4. 「あったかしっかり断熱」で、大空間・大開口を活かしたデザインと快適性を両立

『ザ・デザイナーズハイム』は、当社の強みである工場生産による高い断熱・気密施工精度で実現する「あったかしっかり断熱」を採用。信頼できる断熱性能が求められる道内の厳しい気候において、夏・冬の快適性を確保しつつ、大空間や大開口を活かした開放感溢れる空間デザインを実現できます。今回のモデルハウスでは、オープン階段×吹き抜け（モデルハウス 1-1 号棟）、プライベート感のある 2 階大空間リビング（モデルハウス 1-2 号棟）など、実際にその住み心地を体験いただけます。

【工場生産技術について】

セキスイハイム独自のユニット工法による工場生産技術により、構造体組み立てや断熱材の施工、先進設備の取り付けにおいても高い品質を維持しながら合理的かつ効率的に施工し、ハイグレード（当社標準比）な住まいを実現しています。



5. スマート&レジリエンス仕様により、災害に強く家計と環境にやさしい暮らしを実現

当社の際立ち技術である先進スマートメニューの太陽光発電システム（3.12kW）、蓄電池（4kWh^{※3}）、HEMS「スマートハイムナビ」を全棟で採用。可能な限り自然エネルギーを活用し、電力価格高騰リスクや長期停電時^{※4}の在宅避難^{※5}にも対応するクリーンな暮らしを実現します。モデルハウス内では、蓄電池に貯めた電力を供給する停電体験^{※6}が可能。停電後の電力復旧や、その流れを壁に設置した HEMS モニターで確認できます。また、積雪がなくなり次第、太陽光発電システムによる発電量の確認も可能です。



■『ザ・デザイナーズハイム』モデルハウス グランドオープン3棟同時内覧会について

◎開催日：3/15（土）、3/16（日）、3/22（土）、3/23（日）

◎開催時間：10:00~17:00

◎予約方法：WEB サイトからご来場予約を受付けています。

<https://www.hokkaido-heim.com/event/11997/>

※内覧会は一般のお客様向けです。報道関係の方の見学は当社担当（5p に記載）までお問い合わせください。



※1 外構工事は、4 月以降に実施します。街並みの完成は 2025 年 5 月頃を予定しております。

※2 カンディハウス札幌の家具展示は、モデルハウス 1-3 号棟のみとなります。

※3 カタログ値であり、実際に使用できる容量は異なります。

※4 停電時には蓄電池の残量が無いと復旧しません。生命に関わる機器（医療機器等）は別途電源の確保が必要です。分電盤の容量が 75A を超える場合には別途分電盤が追加が必要になり、当該追加分は対象外となります。消費電力が大きい機器や起動時の電力が大きい機器を使用した場合は、蓄電池がシステム停止となる場合があります。センサーや調光機能を搭載した照明や家電の機種により動作しない場合があります。同時使用量（出力）によっては採用できない場合があります。

※5 すべての災害時において、「在宅避難」を推奨しているものではありません。国や自治体の避難指示等に従って、お客様ご自身での適切な判断をお願いします。

※6 事前に設定したコンセントに電力を供給できます。

[北海道セキスイハイム株式会社 会社概要]

- ◎設 立 : 1975 年 10 月 1 日
- ◎資 本 金 : 2 億円 (積水化学工業株式会社 100%出資)
- ◎代 表 者 : 代表取締役社長 高井 猛
- ◎売 上 高 : 213 億円 (2024 年度 3 月期)
- ◎従 業 員 数 : 316 名 (2024 年 4 月現在)
- ◎事 業 内 容 : ユニット住宅「セキスイハイム」の施工、建築工事及び土木工事の請負・設計・施工
不動産の売買・仲介、製品設計開発、インテリア・エクステリア、増改築
- ◎事 業 所 : 札幌支店、旭川支店、帯広支店、道南支店、室蘭営業所、北見営業所、釧路営業所
倶知安営業所、滝川営業所
- ◎グループ会社 : 北海道セキスイファミエス株式会社
- ◎本 社 所 在 地 : 〒001-0014 北海道札幌市北区北 14 条西 4 丁目 2-1

＜この件に関するお問い合わせは下記までお願いします＞

北海道セキスイハイム株式会社 〒001-0014 札幌市北区北 14 条 4 丁目 2-1

■営業統括部 企画部 伊藤 Tel. 080-2465-6676

■営業統括部 分譲事業部 川西 Tel. 080-8326-9222